

小値賀町指定有形文化財

弁財天像

60年ぶりに一般公開されます

平戸松浦家第16代当主勝（すぐる）が厚く信仰した古仏と伝わり、大応庵に祀られた弁財天像は平戸松浦家と小値賀との関わりを示す貴重な歴史資料として、昭和51（1976）年7月1日に小値賀町の有形文化財に指定されました。



『小値賀物語』に掲載された弁財天にまつわるエピソード。大応庵から平戸の黒子島に移された弁財天が勝の枕元に立ち、小値賀に戻りたいと告げるひとコマ。

秘仏であるために普段は拝観できませんが、この度、60年ぶりに御開帳が行われます。町の文化財に広く触れていただきたいという、所有者様の御意向により、どなたでも拝観は可能です。60年に一度の貴重な機会。ぜひ足を運ばれて見てはいかがでしょうか。

記

日 時：4月30日（日）10：00～11：00（予定）

場 所：長寿寺

入 場：無 料